



鏡が沖

Kagamigaoki 第366号



“へび年”から“うま年”へ、バトンタッチ！

校長 杉谷 明

雪国独特の“雪の匂い”が感じられ、吐く息も白くなっていました。今年も残すところわずかとなり、1年の歩みを振り返る時期となりました。

2025年は、へび年らしく静かに、しかし確かな成長を感じる1年でした。

特に印象的だったのは、体育祭と合唱コンクールです。体育祭では、仲間と力を合わせて全力で競技に臨み、勝敗にかかわらず笑顔で終える姿がとても頼もしく映りました。各軍の団結力が深まつた、心に残る一日でした。合唱コンクールでは、どの学級も心をひとつにして美しいハーモニーを響かせ、柏崎市文化会館アルフォーレの大ホールに感動を届けてくれました。歌声に込められた想いは、会場にいたすべての人の心に残ったことでしょう。

さて、まもなく迎える2026年は午年（うまどし）です。午年は、太陽が最も高く昇る「正午」を象徴し、エネルギーが最も満ちる年とされています。馬のように力強く、情熱をもって前進する年。新しいことに挑戦する勇気や、仲間とともに走り抜ける力が試される1年になるでしょう。また午年は、「行動力」「冒険心」「社交性」の象徴でもあります。生徒たちが自分の可能性を信じ、夢に向かって一歩を踏み出すにはぴったりの年です。

3年生は、いよいよ卒業が目前に迫っています。中学校生活の集大成ともいえるこの時期、日々の過ごし方がそのまま進路先でのスタートにもつながります。体育祭や合唱コンクールなど、仲間と築いてきた経験を胸に、最後まで自分らしく走り抜けほしいと願っています。

2年生は、まもなく学校の中心を担う立場となります。行事や日常の中で、下級生の手本となる行動が求められると同時に、自らの進路についても現実的に考え始める時期です。午のようにしなやかで力強く、責任ある行動を通して、学校全体を引っ張っていってくれることを期待しています。

1年生は、もうすぐ「先輩」と呼ばれる存在になります。入学からの1年で大きく成長した皆さん、次は誰かの手本となる番です。学校を支える一員としての意識を高めるとともに、自分の将来についても少しずつ視野を広げていってほしいと思います。

それぞれの学年が、それぞれの歩幅で、確かな一歩を踏み出す春。午のように、前を向いて、力強く、そして軽やかに。新たな1年が、皆さんにとって実り多きものとなることを心から願っています。私たち教職員も、そんな皆さんの背中をそっと押しながら共に歩んでいきたいと思います。

年末年始は、心と体をゆっくりと休める大切な時間です。どうぞご家族そろって、あたたかく穏やかな年越しをお迎えください。2026年も、笑顔と希望に満ちた1年となりますように。では、よいお年を！



午年は「社交性」の象徴！ ～「ウマが合う」の由来と意味～

「ウマが合う」とは、人と人との相性が良く、自然と親しくなれる関係を表す言葉です。語源は乗馬にあり、馬と騎手の呼吸が合うと上手に乗れることから、人間関係にも転じて使われるようになりました。日常生活では「気が合う」や「相性が良い」と言い換えると自然です。



あなたは誰かと「ウマが合う」と感じたことがありますか？それは、たいへん貴重な体験です。その出会いを大切にしてください。

来年4月に入学してくる新1年生の中には、私と同じ午年生まれの子どもたちもいます。同じ干支を持つ者同士、きっとウマが合うのではないかと、今から出会いが楽しみでなりません。新たな出会いに胸を躍らせながら、子どもたちと共に歩む1年を心待ちにしています。

いじめ見逃しゼロスクール集会がありました

15日(月)、半田小、枇杷島小、鏡が沖中の3校合同で、「いじめ見逃しゼロスクール集会」が、鏡が沖中学校の体育館で開催されました。
ねらいは

- 他学年交流を通じ、多様な価値観に気づき、良い仲間関係を築く
- いじめをしない、させない、許さない、見逃さない命を大切にする気持ちを育む
- やさしさや思いやりの言葉を見つけ、伝え方や受け止め方を実践的に学ぶ活動を通して、いじめを未然に防ぐ感性を高める

でした。その達成のために、昨年度の振り返り、各学校のいじめを見逃さないための取組の発表、グループ活動が行われました。グループ活動では、小学生と中学生が一緒に、自己紹介やロールプレイングを通して、言葉をどう伝えたらしいか、また、受け取り側の気持ちを体験しました。それぞれの気持ちを発表する時間もあり、さまざまな感じ方・とらえ方があることを実感したようでした。

学校生活の中では、ちょっとした“からかい”や“いじり”から、いじめに発展してしまうことがあります。また、“いやがらせ”や“いじわる”も自分はされなくて多くの子どもが目にしていることだと思います。いじめは、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるもので。そんな時に、まわりの観衆や傍観者と言われる人が止めたり、通報したりすることで、防げるはずです。この集会の経験を、ぜひ日常生活に生かしていき、誰もが安心して学校生活を送れるようになってほしいと思います。



大縄大会で盛り上ぎりました

いじめ見逃しゼロの取組として、体育委員会が「大縄大会」を企画しました。運動を通して、クラスの団結力や仲を深めることをねらいとして行いました。どの学年もクラスで団結して声をかけ合うなど、冬の寒さを吹き飛ばすようなあたたかい空気に包まれました。



1月 の 予 定



- 1 (木) 元日
- 8 (木) 授業開始日 全校集会 職員会議（5限授業）
- 9 (金) P T A 広報委員会
- 14 (水) 基礎基本テスト 英語
- 15 (木) 生徒集会
- 16 (金) 新入生説明会
- 19 (月) 生徒会専門委員会
- 21 (水) 基礎基本テスト 国語
- 26 (月) ~28日 (水) 3年進路面談
- 28 (水) 基礎基本テスト 数学
- 29 (木) ~30日 (金) 3年生後期期末テスト
- 30 (金) 職員会議、公立特色化選抜出願開始 (~2/3 (火)まで)



そば打ち体験をしてきました

20日(土)に、半田コムセンで、地域の方とボランティア委員会の生徒で育ててきたそばを自分たちで打ちました。名人の説明と手さばきに驚きながらも、粉から麺にするまで二人一組で行いました。自分たちで収穫した蕎麦は格別だったようです。「そば撒きからそば刈りまで、地域の方たちにたくさんお世話になり、この日までこられたことを感謝します」と委員長が最後にあいさつをし、締めくくりました。



この時の様子が「FMピッカラ」で
12/23(火)19:00~19:30
12/25(木) 9:30~10:00
の後半の時間帯に、放送されるそうです。

24日(水)より15日間の冬休みに入ります。3年生は受験勉強もあると思いますが、家族の団らんど楽しく過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様からは日頃より鏡が沖中学校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。

新年は1月8日(木)が授業開始日です。今後も引き続きよろしくお願ひいたします。